

✦ 紀元前5千年の歴史を歩く

マルタ

マルタ島&ゴゾ島トレイル

2018年 10月23日(火) ~ 10月31日(水) 9日間

● 歩行レベル ★★ (初級)

催行決定
残席あり



マルタブルーが美しい“ブルーラグーン”(コミノ島)



山と秘境の旅

株式会社ノマド

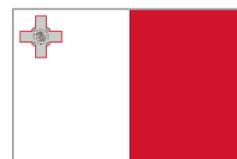
観光庁長官登録旅行業第 1668 号 / 社団法人全国旅行業協会正会員

地中海に浮かぶ悠久の島

- 地中海西部シチリア島の南に浮かぶ、7千年の歴史をもつマルタ共和国。マルタ島、ゴゾ島、コミノ島の3島で構成されるこの小国は、複合的文化と歴史、古代寺院遺跡、多様な建築、フレンドリーな島民、隠れた入り江とターコイズブルーの海…等々、あらゆる魅力が詰まった島国です
- 聖ヨハネ騎士団によって建設されたマルタの首都ヴァレッタは、ハチミツ色の岩石で造られた価値ある建築物が印象的。また古都イムティーナは丘の上に建つ要塞の街です
- マルタより小さい姉妹島のゴゾ島は、より緑豊かで牧歌的。季節に応じた漁業と農業が主体の生活リズム。バロック様式の教会と古い石造りの農家が点在する風景、島の中央に鎮座する大聖堂「チタテル」、さらに新石器時代の巨石神殿複合体「ジュガンティーヤ神殿」は一見の価値があります
- マルタ島とゴゾ島に挟まれた小さなコミノ島は、驚くほど青く澄んだ水を湛える“ブルーラグーン”が有名。この島は貴重な自然保護区で、自動車の無い静かでグリーンな環境は、野鳥たちの聖地でもあり、マルタ共和国随一の楽園として人気を集めています。

~~~~~ マルタ共和国の基本情報 ~~~~~

- ◆ 正式名 マルタ共和国 Republic of Malta
- ◆ 国旗 白と赤の二色旗
- ◆ 元首 マリールイーザ・コレイロ・プレカ大統領 Marie Louise Coleiro Preca
- ◆ 面積 316 km² (三島合計の面積。日本の西表島よりやや大きい程度)
- ◆ 人口 約 42 万人 (2015 年)
- ◆ 首都 ヴァレッタ (人口約 6,500 人)
- ◆ 民族 マルタ人 (北アフリカ系、中近東系、ヨーロッパ系)
- ◆ 言語 公用語は英語 (地中海では珍しい)。マルタ語 (アラビア語源)、イタリア語も
- ◆ 宗教 キリスト教 (ローマカトリック)
- ◆ 国土 シチリア島の南 93km、起伏にとんだ地形、最高点は 250m ほど
入り組んだ海岸線、地質はサンゴ性の石灰岩
- ◆ 時差 GMT+1 (日本より 8 時間遅れ) 3~10 月はサマータイム採用
- ◆ 気候 地中海性気候。年間を通じて温暖、6~9 月は暑さが厳しい
- ◆ 通貨 ユーロ (EUR) 1 ユーロ=約 130 円 (2018 年 8 月) クレジットカードは便利です
- ◆ 電圧とプラグ 240 ボルト / 50 ヘルツ プラグは 3 穴 BF 型
- ◆ 治安 非常に良好ですが、常識的な範囲で注意すべきです
- ◆ 飲料水 水道水は飲用可。ただし、やや塩分を含むため、ミネラルウォーターもお勧め
- ◆ シェスタ 正午から 16 時ころまでシェスタ (お昼寝タイム) の習慣があります
- ◆ チップ めやすとして一般的に 10% 程度。ポーター、枕銭は 1 ユーロ程度



マルタの国旗



マルタは「地中海文明の源」と考えられており、その歴史を彩るのは巨石神殿文化です。その発端は紀元前 8000 年あるいは 5000 年からと言われ、エジプトのピラミッドより古い歴史を有することが科学的に明らかになっています。

重さ 20t もの巨大な石を積み上げた巨石神殿が島内の各地に残り、現代の技術でも決して容易ではない建築技術の高さが、いまだに謎に包まれています。地中海性気候の温暖な環境と、豊かな自然のもとに広がる神殿群は、太古の時間を経て現在でも威光を放ち、訪れた者を圧倒します。その歴史を作り上げたであろう、高度な文明を持っていた人々がなぜ忽然と姿を消してしまったのでしょうか。

その後もこの小さな島には、古代フェニキア人、ギリシア人、カルタゴ人、ローマ人、アラブ人、ノルマン人、カステイーリャ人など、多くの民族が足跡を残しました。悠久の歴史と偉大な足跡を見る類まれな地中海の島、それがマルタです。



ゴゾ島の中央に鎮座するチタテル



島内全域を網羅するは路線バス



マルタ特有のアルファベット



ゴゾ島南海岸のトレイル



農村地帯(ゴゾ島)

<日程表> マルタ共和国 マルタ,ゴゾ,コミノ3島 9日間

月日	都市名	スケジュール	機
10/23 (火)	新千歳 乗継都市	新千歳空港より、空路、乗継都市へ (乗継都市または機内泊)	機 一
10/24 (水)	マルタ国際空港 スリーマ または セントジュリアン	マルタ国際空港着後、出迎えの車で首都ヴァレッタの隣街スリーマまたはセントジュリアンへ着後、自由行動。城塞都市ヴァレッタの歴史ある街並みを訊ねたり、海沿いの美しい遊歩道に軒を連ねる土産店めぐりもよいでしょう (スリーマまたはセントジュリアン/ホテル泊)	機 一
10/25 (木)	スリーマ イムティーナ ラバト スリーマ	車で旧首都イムティーナへ。4千年の歴史を持つこの沈黙の街からトレッキングスタート 緑豊かな自然に溢れたチャドウィック湖から、穏やかな農場地帯を抜け、ビクトリアラインズの城壁へ。悠久の歴史を感じるマルタ島北部の景観を見ながらラバト・イムティーナへ <歩行約3時間> (スリーマまたはセントジュリアン/ホテル泊)	朝 一
10/26 (金)	スリーマ チルクヱツワ アーラ シャーラまたは ヴィクトリア	車で45分のチルクヱツワから、フェリーでゴゾ島のイムジャー港へ(約30分) その後、アーラよりトレッキングスタート。農場や畑作地帯を見ながら北海岸へ。マルタ島とは一味違うのどかな田舎道の雰囲気を味わって下さい。海岸のトレイルをコロット湾、サンブラス湾へ。ラムラベイから内陸へ入り、ゴゾ島の拠点となるシャーラの街へ <歩行約4時間> (シャーラまたはヴィクトリア/ホテル泊)	朝 一
10/27 (土)	シャーラ マルサルフォーン ヴィクトリア シャーラ	ぶどう畑や城壁を抜け、マルサルフォーンの小さな港へ 海岸線のルートを歩きます。ローマ時代から続く塩田ソルトパンを経て、ガスリゴルジュの峡谷へ。その後、歴史あるガスリ教会を通り、丘の上に聳え立つ要塞のような大聖堂チタテルがひと際目を惹くヴィクトリアの街へ <歩行約4時間> (シャーラまたはヴィクトリア/ホテル泊)	朝 一
10/28 (日)	シャーラ サンナ シュレンティ シャーラ	路線バスでサンナへ。南海岸のシュレンティ・ウォークを歩きます 海岸線に白い絶壁が続く美しい景観が印象的です その後、シュレンティより路線バスでヴィクトリアへ。午後は自由行動 伝説の巨石神殿ジュガンティーヤ神殿の見学などがお勧めです (交通費、入場料別途) <歩行約2時間> (シャーラまたはヴィクトリア/ホテル泊)	朝 一
10/29 (月)	シャーラ コミノ島 シャーラ	イムジャー港から船で、マルタとゴゾに挟まれた小さなコミノ島へ(約20分) 有名なブルーラグーンの絶景を望みつつ、自動車の走らない静かなトレイルを歩きます コミノタワーやサンタマリアベイを訪れ、その後、船でイムジャー港へ戻ります(約20分) <歩行約3時間> (シャーラまたはヴィクトリア/ホテル泊)	朝 一
10/30 (火)	シャーラ マルタ 経由都市	車でイムジャー港へ。ゴゾ島を後にフェリーでマルタへ渡り、車にてマルタ空港へ 空路、経由都市へ (機内泊)	朝 機 一
10/31 (水)	乗継都市 新千歳	乗継都市にて乗り換え、新千歳へ	機 一

■ 歩行の行程は原則として上記を予定しておりますが、現地事情により変更する場合があります。



ビクトリアラインズの高台(マルタ島)



「猫の島」の異名を持つマルタ



ブルーラグーンの棧橋(コミノ島)



首都ヴァレッタの街並み(マルタ島)



目を惹く建物が多い



ソルトパン(塩田)



教会や聖堂は数えきれないほど

■旅行代金:新千歳発着 368,000 円 ※東京発着 358,000 円

※その他の発着についてはお問い合わせ下さい

■一人部屋追加代金: 47,000 円

●歩行レベル ★★(初級)

■最少催行人員: 4名(最大募集人員 8名)

■添乗員(ツアーリーダー): 新千歳空港より同行します

■食事: 朝 6回・昼 0回・夕 0回 (機内食を除く)

■利用予定航空会社: エミレーツ航空、アリタリア航空、マルタ航空 ほか

■利用予定ホテル: スリーマ/プレルナ、セントジュリアン/ジュリアーニ、シャーラ/コルヌコピア

ヴィクトリア/カーサジェミリ (または同等クラス)

■ビザ: 不要(但し、現地シェンゲン国出国時パスポート残存期間が3ヶ月以上必要です)

■空港諸税、燃油サーチャージは別途実費を申し受けます(目安: 約 32,000~48,000 円/2018年8月現)

トレイルハイクの服装、装備、食事など

- ◆ 現地ローカルガイドは付きません。全行程添乗員がご案内いたします
- ◆ 地中海性気候のため概して温暖で比較的雨も少ないですが、念のため防寒着もご用意下さい
- ◆ 服装は基本的に夏のハイキング装備で十分です。歩行に適したシューズと、最低限の雨具は必要です
- ◆ トレイルハイクには、日帰り用の小型ザック(15~25ℓ程度)をご用意下さい
- ◆ 強い紫外線から肌を守るため、サングラス、帽子、日焼け止めなどの準備が必要です
- ◆ 昼食は、各自ご購入いただきます。途中のカフェやレストランを利用するか、あらかじめサンドイッチなどを購入していただき、景色の良いところでピクニックとなります
- ◆ 夕食は自由となりますが、レストランでの場合添乗員がお手伝いします
- ◆ 通貨はユーロです。現地で日本円からの両替も可能ですが、ある程度出発前に用意される事をお勧め致します。ATMでのキャッシングも可能です(クレジットカード暗証番号や利用方法をご確認ください)
- ◆ 現地での陸上移動は専用車や路線バスを利用します。荷物は一部で別送します



ご参加の皆様へ<旅行条件抜粋>

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によりります。

■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込みまたは旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受領した時に成立します。(通信契約の場合を除きます。)

■お申込金(お一人様)

- 旅行代金が50万円以上.....100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満.....50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満.....30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満.....20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記の金額を取消料として申し受けます。(お一人様)

旅行契約の解除期日	4/27~5/6、7/20~8/31、12/20~1/7に開始する旅行	左記以外の日に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降~31日目にあたる日まで	旅行代金の10% (10万円を上限)	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降~15日目にあたる日まで	旅行代金が50万円以上.....10万円 旅行代金が30万円以上50万円未満.....5万円 旅行代金が15万円以上30万円未満.....3万円 旅行代金が10万円以上15万円未満.....2万円 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%	
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目にあたる日以降~3日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日~旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前(お申し込み間際の場合は当社が指定する期日まで)にお支払いください。

■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価水準の異なる変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの)に限ります。以下同様とします。)を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の委託手荷物運送代金。上記費用はお客様の都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。

■旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付その他個人的な諸費用とそれに伴う税・サービス料★最新の限り限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件(抜粋)基準日

この旅行条件は、2018年4月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2018年4月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2018年4月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、(1)当社及び当社からの提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内(2)旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い(3)アンケートのお願い(4)特典サービスの提供(5)統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用していただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満2歳以上~12歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離脱等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離脱証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

◎海外危険情報・衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ」(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)または、外務省海外安全情報センター(TEL:03-5501-8162/受付時間:外務省開庁時を除く09:00~17:00)などでご確認ください。渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ」(<http://www.forth.go.jp>)にてご確認ください。

■旅行企画・実施



株式会社ノマド ツアーデスク

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8番地一階ビル5階
観光庁長官登録旅行業第1668号
総合旅行業務取扱管理者早坂悟
Eメール: tour@hokkaido-nomad.co.jp

■お申し込み・お問い合わせ ツアーデスク

TEL 011-251-1900

FAX 011(261)2019

外務員氏名

